

名古屋大学国際化推進のための教職員研修

国際教育交流センター教育交流部門

渡 部 留 美

平成25年度第1回名古屋大学全学同窓会大学支援事業に採択され、26年度に「国際教育交流担当業務に関する教職員研修」(全5回)を行った。研修の詳細は下記の通りである。

	開催場所	主な研修内容
第1回 6月27日(金) 15:00~16:30 参加者:23名	広報プラザ 会議室	「学生の海外派遣と人材育成」 > 短期海外研修の開発事例:「Away(海外)でも活躍できる学生の育成」 講師:阿部 仁 准教授(一橋大学国際教育センター) > 「短期留学」の効果と課題 話題提供者:岩城 奈巳 教授(海外留学部門)
第2回 7月7日(月) 14:45~16:45 参加者:42名	野依記念学術交流館 1階	「国際教育交流の基礎」 > 国際教育交流概論と海外派遣留学の基礎 講師:星野晶成 特任講師(海外留学部門) > 留学生アドバイザーの基礎 講師:渡部留美 特任准教授(教育交流部門) > 事務職員の立場から 講師:古田知美 掛長(工学部教務課留学生掛) > 多文化コミュニケーションと事例検討 講師:田中京子 教授(アドバイザー部門)
第3回 10月7日(金) 13:30~15:30 参加者:20名	文系総合館7階 カンファレンスホール	「本学同窓生(元留学生)による講演会」 > 「明日も、会いたくなる人」を目指す 講師:ロン・リム 教授(香川大学留学生センター長) > 異文化ハラスメント~コミュニケーションを考えて防止する~ 講師:葛 文綺 特任講師(ハラスメント相談センター) > 講師:コン・テイリ 准教授(法政国際教育協力研究センター) > パネルディスカッション
第4回 12月12日(金) 10:00~18:00 参加者:21名	法政国際教育協力研究 センター多目的ホール (CALE フォーラム)	中級者研修 「留学生アドバイザーとプログラミング~受入れ留学生を対象に~」 > 留学生支援とは:支援の多様なあり方について考える > 留学生が抱える様々な課題への理解を深める > 留学生支援のためのプログラミング:APUのピアリーダーを活用した事例 > 留学生支援のためのプログラミング:名古屋大学の教育プログラムの事例 > 留学生支援をデザインする:留学生アドバイザーとプログラミングを活用した留学生支援の在り方を実際に企画する 講師: 平井達也 准教授(立命館アジア太平洋大学教育開発・学修支援センター) 山下 聖 氏(立命館アジア太平洋大学職員) 高木ひとみ 特任准教授(アドバイザー部門) 田所真生子 特任准教授(アドバイザー部門)
第5回 2月23日(月) 13:30~15:00 参加者:40名	法政国際教育協力研究 センター多目的ホール (CALE フォーラム)	「グローバル化する大学の職員像」 > 「グローバル化する大学の職員像」 講師:高橋 史郎 氏 (早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・アジア太平洋研究センター事務長)

* 大学名の明記されていない講師は本学所属

第1回は、学生の海外派遣プログラム作りと運営、派遣の意義などについて講演いただいた。リーディングプログラムや部局間協定による学生派遣プログラムを実施している担当者の出席が多くみられ、学生の派遣促進方法、危機管理、プログラム引率教員の経費などについて質問があった。第2回は、本学教職員4名が講師となり、国際教育交流担当初任者を対象としたワークショップ形式の研修を実施した。第3回は、本学修了生であり、国内の大学で国際交流とも関係のある職についている元留学生を講師として呼び出した。留学生として過ごした経験や現在の業務との関連について語っていただいた。留学生時代に講師陣と関わりのあった職員が数名参加しており、当時を懐かしんでいる姿がみられた。第4回は、ある程度経験を積んだ担当者向けに、留学生へのアドバイジングと日本人学生を巻き込んだ国際交流プログラム作りについてワークショップ形式の研修を実施した。第5回は、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科事務長高橋史郎氏を迎え、大学教職員のミッションや教職協働のあり方について、豊富な経験を元に語っていただいた。

参加者については、20~40名であったが、国際交流関係部署のみならず、学生派遣を実施しているプログラムをもっている部局の教職員、国際交流業務に興味のある職員など、様々な部署からの参加があった。また、三重大学、愛知教育大学との三大学連携推進事業の関係から、これら二大学にも声をかけ、さらに第4回は、JAFSA（国際教育交流協議会）との共同開催としたため、他大学からの参加もあったが、大学を超えて貴重な情報交換や課題共有の場となったと感じている。

開催にあたり、名古屋大学全学同窓会から支援をいただき、講師についても学内外の専門家に多大なる協力をいただいた。また、運営面で旧国際企画課（野田課長、出口係長、濱本係員）には大変お世話になった。最後になりましたが、ご協力いただきました皆様に感謝いたします。



第2回研修の様子



第3回研修の様子



第5回研修の様子